令和3年度事務事業進行管理表(事務事業計画・予算管理)

1 事業概要

課等No.	46	事業No.	261		
会計	一般会計				
事務事業名	飯田型キャリア教育推進事業	事業区分	政策	実施区分	継続
担当課等名	学校教育課	開始		終了	

根拠	主要区分	主	記号	計画等名称
	戦略計画	○	4	豊かな「学びの土壌」を活かした「学習と交流」を進め、飯田の自治を担い、可能性を広げられる人材を育む
	分野別計画		飯田市教育振興基本計画	
	法令・例規等			

事業目的		
	対象	小中学校児童生徒及び保護者、小中学校教職員、地域、事業所
	意図	ふるさと飯田とのつながりを知り、誇りや愛着を持つとともに、ふるさと飯田に軸足を置きつつグローバルな視点・素養を持つ人材を育成する。

2 事業内容

事務事業を進める上での課題認識(前年度評価)
★印はISO配慮事項

リニア中央新幹線・三遠南信自動車道開通後の大交流時代においても、地域の歴史・伝統への深い理解とアイデンティティを大切にしつつ、グローバル社会の中で生き抜くために必要な力（コミュニケーション能力、協調性等）を身につけ、多面的多角的な視野を有する人材の育成が必要です。義務教育中心に推進してきたキャリア教育を、キャリア形成を図る幼保・小・中・高の共通理念の構築と、地域社会で同じ座標軸にある「飯田型キャリア教育」と「人材育成」をつなぐプログラムの整備が急務な状況です。

3年度取組

取組内容	経費の内容	事業費(千円)
◇LG（地域・地球）飯田教育の理念や地育力を活用した環境学習、ふるさと学習、職場体験等を幼児期から高校生まで整理し、子どもたちが自分事として取り組み、キャリア形成を育む飯田型キャリア教育を体系化します。 ◇飯田の自然資本を核にした小中高12年間の総合的な学習（探究）の時間を、ふるさと学習でつなぐモデルカリキュラムを作成します。 ・キャリア・パスポートを試行している中学校区の情報を収集し、飯田版様式のキャリア・パスポートモデルを作成します。 ・キャリア教育市町村産学官交流会の創設を目指し、担当者の交流の場を設定し、情報交換や課題を共有して、下伊那地域をつなぐ連携のあり方を研究します。	小中学校におけるキャリア教育学校交付金	2,450
	中学生の福祉・職場体験学習への支援	222
	結いジュニアリーダー育成講座の実施	52
	キャリア教育の推進	45
	会計年度任用職員	2,565
	その他の経費	0

活動指標

指標名　(数値で表せる活動量)	単位	令和3年度 計画	令和3年度 実績	令和4年度 計画	令和4年度 実績	令和5年度 計画	令和5年度 実績	令和6年度 計画	令和6年度 実績
小中一貫教育によるキャリア教育実施校数	校	28							
職場体験を受け入れる事業所数	所	280							

3年度予算

財源の状況(千円)	当初予算額	特定財源内訳及び補足事項
事業費　計	5,334	（そ）ふるさと寄附金　2,700千円
国庫支出金	0	
県支出金	0	
地方債	0	
その他	2,700	
一般財源	2,634	

3 事務事業を構成する予算科目

番号	会計	款	項	目	大事業	中事業	当初予算額 現計予算額	中事業名(科目名称)
1	1	10	3	2	17	1	2,769 0	キャリア教育推進事業費
2	1	10	3	2	1	3	2,565 0	会計年度任用職員人件費
3								
4								
5								
6								
7								